育児休業取得状況等報告書

|  |  |
| --- | --- |
| １　企業名 | 社会福祉法人大治町社会福祉協議会 |
| ２　貴社の取組状況について（１）男性の育児休業取得促進に取り組むきっかけ・背景　　　男性も育児休業を取得する時代であり、子供とのかけがいのない時間を大切　　　にしてほしいため。（２）男性の育児休業取得促進にかかるこれまでの取組　　　職場の安全衛生委員会などで取り上げながら周知していきました。取得を応援　　　する旨のチラシを事務所内に掲示しています。（３）取得促進にあたっての課題とその解決策、工夫した点　　　部署内で取得時期を調整しながら進めていきました。他の職員の理解による　　　ところが大きいので、対話を大切にしていました。（４）取得者がいる職場の業務継続のために取り組んだこと　　　休業中の対応を部署内で協議しました。他の職員の勤務状況、残業や休日取得状況を注視していました。（５）定着に向けて、更に取り組んでいることがあれば教えてください　　　主だって取り組んでいることはありませんが、取得しやすい雰囲気づくりに　　　努めています。 |

【企業担当者記載欄】

|  |  |
| --- | --- |
| １　育休取得期間 | 通算28日間 |
| ２　育児休業の取得について　（１）育児休業を取得したきっかけ　　　妻に要望されたため。（２）育児休業を取得して良かったこと　　　妻の負担感の軽減。乳児を育てる経験。（３）育児休業の取得にあたり、円滑に業務を引き継ぐ上で工夫した点　　　担当している全契約者へ説明し、私が休業する前にやっておいてほしいこと等、　　　相談を事前に受け対応した。対応できないことについては、引き継ぎをした。（４）育児休業の取得経験を通して業務に生かせていること　　　相談支援業務で知識や経験を話のネタにできる。（５）これから育児休業の取得を検討している方へのアドバイス　　　１ヶ月の育児休業は、あっという間に終わります。 |

【対象従業員記載欄】

（注意事項）

　支給要綱第３条第１項第12号に基づき、本書への記載事項を県のＷｅｂサイトに掲載します。

　なお、掲載に当たっては、その内容を事前に確認します。